

♪ みんなにこにこ！笑顔でつながる おてつだい♪
チームみねっぴ～の とくべつしえんだより



♪ すてきな夏休みの思い出を～♪



～ 夏休みだからこそ、お子さまにとって 社会性を育むきっかけづくりを♪ ～

連日、暑さが厳しくなってきましたが、いよいよ夏休みとなります。

R5年度がスタートして4か月間、子どもたちは、様々な活動がんばってきました。

夏休み中、各ご家庭で計画されていることがあるかもしれませんが、「規則正しい生活リズム」を心がけ、日常生活の「ちょっとしたこと」に目を向け、各ご家庭に合ったすてきな思い出や健やかなる生活を送ることができますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、今回は、日常生活の「ちょっとしたこと」の中から、お子さまにとって社会性を育むきっかけづくりについて、いくつかご紹介させていただきたいと思います。日常生活の「ちょっとしたこと」を楽しみながら、お子さまとかわっていくことで、お子さまの成長につながることがあります。各ご家庭の実情に応じ、親子で会話したり、一緒に取り組めそうな温かなかわり合いを日常的に大切にされたりしながら、ぜひ、すてきな夏休みをお過ごしください。

★「コミュニケーション能力」は…★

親子の会話、おてつだい、あいさつなどを通して

【例】お子さまの興味関心のある話題に耳を傾けたり、おうちの方の小さかった頃のことや失敗談などを話題にしたりして、楽しい親子おしゃべりタイムを意識されてみましょう。また、家族や親戚だけでなく、ご近所の方にもあいさつをしたり、すてきな会釈（えしゃく）の仕方も身に付けたりするきっかけづくりを試みましょう。



★「共感性」は…

本の読み聞かせ、動植物の世話などを通して

【例】興味関心のあるジャンルの絵本や言葉遊びまた、図鑑や写真集など様々なジャンルの本にふれながら、本の世界を通し、親子の会話を楽しんでみましょう。動植物の世話に取り組ませたり、共に世話をしたりするなどして、命の大切さに気付かせましょう。



★「将来展望性」は…★

親子の会話や余暇活動を通して

【例】親子で夢を語り合う機会を多くもちましょう。長期休みを利用して、将来の見聞を広める経験をさせましょう。身近なお仕事を観察させたり、興味関心をもたせたりして、将来の自分と関連付けて前向きな気持ちで将来の自分をイメージできる会話をしましょう。



★「基本的生活習慣」は…

家庭のきまりごとの相談や地域活動を通して

【例】家族みんなが、安心＆安全に生活できるよう親子で話し合い、きまりを守ろうとする意識を高めましょう。地域や家庭など身の回りのきまりを話題にしながら、「なぜなのか。」ということに気付かせましょう。

